LD-USB/TX(USB/T)をWindow Me へ導入する

まず始めに

ここでは、本製品をWindows Me へ導入する際の手順を説明しています。また、下記手順は、本製品のWindows Me 用ドライバを弊社ホームページよりダウンロードし、解凍されたドライバをフロッ ピーディスクにコピーした状態をドライバディスクと記述して説明しております。 なお、LD-USB/T においては若干表示内容が異なりますが方法は同じです。

Windows Me への導入手順

本製品付属のマニュアルを元に本製品をコンピュータ本体に取りつけてください。 コンピュータ本体の電源を入れて Windows Me を起動してください。 しばらくすると、下記画面のように本製品を検出します。 ドライバが入っているフロッピーディスクをドライブに入れてください。 次に、「新しいハードウェアの検索ウィザード」が開始されますので「適切なドライバを自動的 に検索する」を指定して「次へ」ボタンをクリックします。

新しいハードウェアの追加ウィザード		
	 次の新しいハードウェアが見つかりました: USB 10/100 Fast Ethernet ハードウェアをサポートしているソフトウェアを自動的に検索して、インストールできます。ハードウェアに付属のインストールメディアがある場合は、そのメディアを挿入して、じ次へ】をクリックしてください。 オブションを選択してください。 適切なドライバを自動的に検索する(推奨)(A) ドライバの場所を指定する(詳しい決u識のある方向け)(S) 	
	〈 戻る(日) 次へ > キャンセル	

自動検索でフロッピーディスクに入っているドライバを検索後、ドライバのインストールが自動的 に始まります。途中で下記のようなメッセージが出た場合には「a:¥」とフロッピーディスクの場所を 選択してください。(USB100.sys はドライバのファイル名です)

วรา/พิพิษย์-		
	ファイル Wildwood sys が見つかりませ んでした。	OK
	続けるICIは [*] ₩indows Millennium Edition [*] のラベルが付いたディスクが 必要です。このディスクは、コンピュー <u>冬または</u> デバイスの製造元から配布され	<u>キャンセル</u> スキップ(<u>S</u>)
	ています。 ファイルのコピー元(<u>C</u>):	詳細(型)
	a:¥	参照(<u>B</u>)

ファイルのコピー後、「新しいハードウェアの検索ウィザード」の完了画面が表示されますので 「完了」ボタンをクリックしてください。以上で導入は完了です。

新しいハードウェアの追加ウィザード		
	Laneed LD-USB/TX Ethernet Adapter	
	新しいハードウェアのインストールが完了しました。	
く 戻る(B) (デア) キャンセル		